



網野学園

網野中学校だより

令和8年9月1日 始業式号



学校
HP

TEL : 0772-72-1030

FAX : 0772-72-1031

メール : amino-jhs@kyoto-be.ne.jp

校長より ～245名がさらに輝く2学期に！～

本日、2学期がスタートしました。

この夏、文化系部活動では、探究レポートにチャレンジした文化部、サマーコンサート（アミティ丹後）、網野こども園・あみの夢こども園で演奏した吹奏楽部、黒板アートや体育祭パネルを仕上げた美術部と大活躍でした。

運動系部活動でも、丹後ブロック総合体育大会での成果を引き継ぎ、1・2年生中心の新体制でスタートする中、社会体育レスリングや社会体育網野ユースサッカーも含め、高い目標に向けて努力する姿が見られました。8月からの駅伝練習では、秋を見据え丹後緑風高校網野学舎横の「アカシヤの丘」を走り込みました。

網野の地だけでなく、京都市の京都アクアリーナ（水泳）、市武道センター（剣道）、たけびしスタジアム京都（陸上競技）、舞鶴市の東舞鶴公園テニスコート（ソフトテニス）の舞台でも、府内各地の選手と堂々と競う姿が見られました。さらに、3年生が「Kyotango Sea Labo」（丹後・知恵のものづくりパーク）で、大学生や高校生や地元企業の関係者と一緒に学んだり、高校体験セミナーに参加したりするなど、どんな場所でどんな人に囲まれても、網野中学校での様子と同じように「自分と向き合い高める力」を伸ばそうと挑み、「他者とつながる力」を大切に輝く姿が心強かったです。

体育祭をはじめ学びの機会が盛りだくさんの2学期。網野中学校では2学期も「自分と向き合う力」「自分を高める力」「他者とつながる力」を伸ばすとともに、245名それぞれが「自分にはよいところがある」と実感し、居心地のよい学校に近づくよう努力してまいります。引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

校長 吉岡 秀一



網野学園 教育目標	網野学園 目指す子ども像
「ふるさとを愛し、 夢と希望をもって探究し続け、 未来を切り拓く子どもの育成」	○ 自分と向き合う子ども ○ 自分を高める子ども ○ 他者とつながる子ども

各種大会の報告

第37回丹後ブロック中学校総合体育大会

【団体の部】

体操 男子A	: 優 勝
体操 女子	: 優 勝
体操 男子B	: 準優勝
ソフトテニス女子	: 準優勝
バスケットボール男子	: 準優勝
ソフトテニス男子	: 3 位

個人の部(体操)

岸本大瀬

個人総合	2 位
種目別 床	2 位
種目別 跳馬	2 位
種目別 鉄棒	3 位

畑崎創介

個人総合	3 位
種目別 鉄棒	2 位
種目別 跳馬	3 位

福島杏珠

個人総合	優勝
種目別 跳馬	優勝
種目別 平均台	優勝
種目別 床	2 位

西田有幸

種目別 跳馬	2 位
種目別 平均台	3 位

井上心音

種目別 跳馬	3 位
--------	-----

個人の部(陸上)

峠下翔輝

1 年 1 0 0 m	優勝
1 年 2 0 0 m	優勝

足達一太

1 年走高跳	優勝
--------	----

橋本咲汰

1 年走幅跳	優勝
--------	----

平井香羽

3 年 1 0 0 m H	優勝
3 年走高跳	優勝

個人の部(ソフトテニス)

松本翔太郎

山崎桜輝 ペア	優勝
---------	----

和田詩葉

谷口心都 ペア	準優勝
---------	-----

薦壁凜

山松もか ペア	3 位
---------	-----

9月の行事予定

- 1 日 (火) 始業式・伝達表彰等
体育祭クラス会議
- 7 日 (月) 学園PTA子育て講演会 (SNS)
- 14 日 (月) 体育祭取組開始
- 20 日 (日) 丹後ウルトラマラソン
- 21 日 (月) 敬老の日
- 22 日 (火) 国民の休日
- 23 日 (水) 秋分の日
- 24 日 (木) 学園小6 体育祭の取組見学
- 30 日 (水) 体育祭



10月の行事予定

- 1 日 (木) 体育祭 (予備日)
- 2 日 (金) 体育祭 (予備日)
- 6 日 (火) 拾ってつなぐ丹後の海 (1 年)
- 7 日 (水) 読み聞かせ (1 年)
- 12 日 (月) スポーツの日
- 15 日 (木) 総合体験学習 (2 年)
- 16 日 (金) 総合体験学習 (2・3 年)
- 17 日 (土) 丹ブ口駅伝
- 24 日 (土) 秋季大会①
- 25 日 (日) 秋季大会②
- 27 日 (火) 3 年市学カテスト



京都府中学校総合体育大会

【団体の部】

体操 男子	: 3 位
体操 女子	: 3 位



感謝状

網野中学校では、生徒会執行部を中心にコンタクトの空ケースを回収して、日本アイバンク協会への寄付につなげる取組「アイシティecoプロジェクト」を展開しています。

この度、アイシティ様から感謝状が本校に届きましたので、報告させていただきます。

ICT利活用にかかわって

京丹後市では、Chromebookを活用して、教育活動を展開しています。

Google WorkspaceやELSAなど、教育効果の高い様々なアプリを活用しています。

視覚効果の高い映像資料をもとに学習理解を深めることを目的に、9月から年齢に即した制限を設ける中で、YouTubeの映像資料が活用できるようになります。ご承知おきください。